



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

第77回演劇発表会・2日目

劇作りに苦心した演出や舞台監督のみなさんの感想を紹介します。

① 1年1組「明日に向かって」

2日目の1番に決まったときはドキドキしたけどクラス全員と協力して大きな失敗もなくとっても満足できる劇になりました。内容が難しく異世界をどう表現するか等…たくさん悩み話し合いました。結果、照明係、音響係、キャストなど各係が一生懸命努力して、タイミングも心もあった最高の演技ができたと思います。この半年の演劇活動の中でも楽しく、でも真剣に1年1組で「明日へ向かって」という劇を取り組め、大成功で終わって本当によかったです。

(垣地 胡春)



② 2年6組「君に残した心」

初めて演出という大きな役割をして、正直不安でした。自分は、舞台監督に頼ってばかりでした。本番が近づいていくなか、私が皆をまとめられるのかとずっと不安でした。でも皆が一生懸命頑張る姿に私は何度も助けられました。本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。本番ではキャストやスタッフのおかげで素晴らしい劇になり嬉しかったです。ここまで素晴らしい劇になったのは舞台監督や担任の先生、そしてキャストやスタッフの皆さんのおかげです。頼りない私についてきてくださり、ありがとうございました。

(大崎桃花)



③ 3年4組「最終列車」

約半年もの時間をかけて作った「最終列車」という劇は3年4組にしかできないと思います。そして僕にとって大切な作品です。大道具の仕組みや、音響の泣かせる音楽、キャストの演技、どれもたくさんの人たちが努力してきたからできたものだと思います。観客の方々が泣けるほどの劇をみんなで作ってくれたことをすごくうれしく思います。そして感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を活かし、これからの日々を過ごしていきたいです。(田中 颯太郎)



④ 1年7組「不思議の国の…」

「不思議の国の…」は明るい雰囲気のお話で、1年7組にピッタリな脚本だったと思います。本番では、キャストのみなさんが、登場人物のセリフやその時の心情をしっかりと考えて演じていると感じました。練習はほぼ毎日あり、大変で辛くなったりしないかなとも思いましたが、いつもみんな笑顔で演劇に楽しく取り組んでくれたのでよかったです。最後まで演劇をやりきってくれた1年7組の皆さん、ありがとうございました。

(丸山 栞汰)



⑤ 2年4組「たくましいお姫様」

キャストの人数やそのセリフも多く、また難しい場面が多かったので本番ギリギリまで劇がまとまっていませんでした。しかし、担任の徳野先生や大道具、背景の人たちが協力してくれたおかげで、無事終わることができました。この劇は面白いシーンがたくさんある劇でどのように演技をしたら笑ってくれるのか考えながら練習していました。本番では、観客の人達が笑ってくれて嬉しかったです。2年4組の皆さん本当にありがとうございました。

(上坂 柚月)



⑥ 3年2組「Alice～世界がアリスの夢だったら～」

キャストが決まらずクラスが崩壊しかけたり、時間に収まりきらず本番前にカットするなど色々なことがありました。最初は演出として何をすべきかが分からず、クラスをまとめられませんでした。ですが、皆の助けもあり、本番に近づくにつれ良い劇に仕上がりました。本番では、キャストがそれぞれのキャラがもつ想いを表現し、素晴らしい演技を魅せてくれました。一緒に劇を創り上げてくれた3-2の皆さんには感謝しかありません。

(比良 百花)



⑦ 1年4組「夢屋」

最初は練習もまともにできなかつたし、心配することがたくさんあったけど、舞台稽古や放課後練習を全員が一生懸命取り組んだおかげで少しずつ劇が良くなっていきました。放課後練習では、クラス全員がいい劇をつくりたいという思いをもって本番に向けて一生懸命練習してきました。その努力した量は誰にも負けないくらいのものでした。この経験は1年4組の宝物です。これからもこの経験を学校生活に活かしていきたいです。

(飛田さくら)



⑧ 2年3組「夜明けを、君と。」

活動の最初の方はうまくいかずクラスの雰囲気が悪かったけど、一回目の舞台稽古や林先生の指導のときなどからクラスが一つになっていきました。また声の大きさや、動きが少なかったけど練習を重ねるうちに成長していきました。本番では柱をうまく倒す事ができてよかった。この2年3組だったからこそより良い演劇にすることができました。今回の演劇では「仲間を信じて進む大切さ」をクラスみんなが学べたと思います。3組の皆さんありがとうございました！！

(谷口 陽向)



⑨ 3年1組「停学の名人」

最初は本当に間に合うのか心配でしたが、いろいろな人たちの支えのおかげで劇を成功させることができました。小道具のそっくりな電話やコーヒーメーカー、衣装の服装、大道具のリアルすぎるバイク、音響の息ぴったりな音、背景の夕焼けから夜への早技、照明のタイミングバッチリな光、キャストの迫力のある演技。3年生として、何より演劇発表会の大トリとしてふさわしい本当に素晴らしい劇だったと思います。3年1組の皆さん、本当にありがとうございました。

(徳田 葵音)



生徒のみなさん、そして先生方、本当にお疲れ様でした。素敵な舞台をありがとうございました！ご指導いただいた演劇スクールサポーターの林先生、演劇ボランティアの皆様、ありがとうございました。演出のみなさんの感想は、どの学級もクラスメイトへの感謝の言葉であふれています。学級の「絆」がまた一つ深まったことを嬉しく思います。